

## 様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	中和医療専門学校
設置者名	学校法人葛谷学園

### 1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配 置 困 難
医療専門課程	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科	夜・通信	90	9	
	はり、きゅう科	夜・通信	93	9	
医療専門課程	柔道整復科（I部）	夜・通信	71	9	
	柔道整復科（II部）	夜・通信	71	6	

(備考) 柔道整復科（II部）は募集停止中であり、現在2年生、3年生が在籍中。

### 2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/>

「教育課程表」に付け加えて記載

### 3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名 (困難である理由)
------------------

## 様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	中和医療専門学校
設置者名	学校法人葛谷学園

### 1. 理事（役員）名簿の公表方法

<https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/>

「情報公開について」の中（3ページ目）に記載

### 2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	税理士	R5 (2023) . 4. 1 ～ R6 (2024) . 3. 31	学外の学識経験者としての意見
非常勤	施術所開業	R2 (2020) . 4. 1 ～ R6 (2024) . 3. 31	学外の実務経験者としての意見
非常勤	元大学職員	R2 (2020) . 4. 1 ～ R6 (2024) . 3. 31	学外の学識経験者としての意見
非常勤	元公務員	R2 (2020) . 4. 1 ～ R6 (2024) . 3. 31	学外の学識経験者としての意見
非常勤	税理士	R2 (2020) . 4. 1 ～ R6 (2024) . 3. 31	学外の学識経験者としての意見
(備考)			

## 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	中和医療専門学校
設置者名	学校法人葛谷学園

### ○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。

(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)

あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科及びはり、きゅう科においては、学科検討委員及び実技検討委員が中心となり、非常勤講師を含めた学科検討会議・実技検討会議をそれぞれ開催し、検討のうえ作成している。

学科検討会議は年2回、実技検討会議は年3回開催され、年度末に次年度のシラバスを確定し、新年度の始めに配布を行っている。

柔道整復科においては、常勤教員が中心となり、非常勤講師も含めた専門科目会議を年2回開催し検討を行い、年度末に次年度のシラバスを確定し、新年度の始めに配布を行っている。

インターネットにおける公表も行っている。

授業計画書の公表方法 <https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/>

2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

シラバスにおいて各科目毎の学修内容・到達目標・成績評価等を記載している。また、「生徒便覧」を配布し、この中に履修要項を記載し、出席管理や試験制度、単位授与・履修認定、進級・卒業判定の基準等が記載され、これに基づき進級・卒業判定会議を実施している。

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

成績評価の基準は細則に定めており、各期末の定期試験と臨時試験その他を勘案して行い100点を満点とし、60点以上を合格とし、優・良・可・不可の4段階評価を行っている。

成績管理は、パソコンの学籍管理システムを用いて行っている。

各科目毎の成績一覧において平均点や得点順位が記載される他、クラス毎の個人別平均点によりクラス内の順位をだしている。

この学籍管理システムに各試験の得点データを入力し、そのデータから様々な集計が可能となっている。

どのような成績表・集計表を出すかの規程は現時点ではないが、一般的に作成される成績表や成績順位表は作成している。この他にも、この学籍管理システムにより、様々な集計表の作成が可能であり、必要に応じて作成を行っている。

「生徒便覧」において、成績表の交付とその時期について記載をしている。

客観的な指標の算出方法の公表方法	生徒便覧（学則・細則を含む）を事務室に設置
------------------	-----------------------

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

学則の教育課程表に記載されている全ての科目の単位を修得し、卒業判定会議において卒業の認定を行う。

卒業の認定に関する方針の公表方法	生徒便覧（学則・細則を含む）を事務室に設置
------------------	-----------------------

## 様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	中和医療専門学校
設置者名	学校法人葛谷学園

### 1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	<a href="https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/">https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/</a>
収支計算書又は損益計算書	<a href="https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/">https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/</a>
財産目録	<a href="https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/">https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/</a>
事業報告書	<a href="https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/">https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/</a>
監事による監査報告（書）	<a href="https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/">https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/</a>

### 2. 教育活動に係る情報

#### ①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
医療	医療専門課程	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科	平成14年 文部科学省 告示第24号	一			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	103 単位	68 単位	10 単位	25 単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
			103単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
210人		207人	0人	12人	27人	39人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
(概要) 授業方法及び内容、年間の授業計画については、学科検討委員及び実技検討委員が中心となり、非常勤講師を含めた学科・実技合同検討会議を開催し、検討のうえ作成している。 学科・実技合同検討会議は年2回開催され、年度末に次年度のシラバス等を確定し、新年度の始めに配布を行っている。
成績評価の基準・方法
(概要) 成績評価の基準は細則に定めており、各期末の定期試験と臨時試験その他を勘案して行い100点を満点とし、60点以上を合格とし、優・良・可・不可の4段階評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 「生徒便覧」を配布し、この中に履修要項を記載し、出席管理や試験制度、単位授与・履修認定、進級・卒業判定の基準等が記載され、これに基づき進級・卒業判定会議を実施している。

学修支援等
(概要)
成績不良者を対象とした補講の実施、担任による個別相談の実施、また希望者を対象とした特別講座を実施している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
64人 (100%)	0人 ( 0 %)	61人 ( 95.3%)	3人 ( 4.7%)
(主な就職、業界等) 鍼灸・マッサージ等施術所、病院、介護福祉施設、スポーツトレーナー等			
(就職指導内容) 企業説明会の開催、担任・就職担当教員及び事務職員が連携し個別指導を行う。			
(主な学修成果（資格・検定等）) あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
204人	2人	0.98%
(中途退学の主な理由) 意欲の喪失		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・担任による指導、面談　・入学時に基礎学力検査等を実施し、その結果を考慮した指導を行っている。		

## ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	はり、きゅう科	平成14年 文部科学省 告示第24号	—		
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	100 単位	66 単位	11 単位	23 単位	単位時間 /単位	単位時間 /単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
90人		58人	0人	12人	17人	29人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
(概要)	
授業方法及び内容、年間の授業計画については、学科検討委員及び実技検討委員を中心となり、非常勤講師を含めた学科・実技合同検討会議を開催し、検討のうえ作成している。	
学科・実技合同検討会議は年2回開催され、年度末に次年度のシラバス等を確定し、新年度の始めに配布を行っている。	
成績評価の基準・方法	
(概要)	
成績評価の基準は細則に定めており、各期末の定期試験と臨時試験その他を勘案して行い100点を満点とし、60点以上を合格とし、優・良・可・不可の4段階評価を行っている。	
卒業・進級の認定基準	
(概要)	
「生徒便覧」を配布し、この中に履修要項を記載し、出席管理や試験制度、単位授与・履修認定、進級・卒業判定の基準等が記載され、これに基づき進級・卒業判定会議を実施している。	
学修支援等	
(概要)	
成績不良者を対象とした補講の実施、担任による個別相談の実施、また希望者を対象とした特別講座を実施している。	

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
28人 (100%)	0人 ( 0%)	24人 ( 85.7%)	4人 ( 14.3%)
(主な就職、業界等)			
鍼灸・マッサージ等施術所、病院、介護福祉施設、スポーツトレーナー等			

(就職指導内容) 企業説明会の開催、担任・就職担当教員及び事務職員が連携し個別指導を行う。
(主な学修成果（資格・検定等）) はり師、きゅう師
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
68人	0人	0%
(中途退学の主な理由) なし		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・担任による指導、面談　・入学時に基礎学力検査等を実施し、その結果を考慮した指導を行っている。		

## ①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
医療		医療専門課程	柔道整復科（I部）		平成15年 文部科学省 告示第24号	—	
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	
3年	昼間	102 単位	70 単位	6 単位	26 単位	単位時間 /単位	
			102単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
90人		40人	0人	6人	13人	19人	

### カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

#### （概要）

授業方法及び内容、年間の授業計画については、常勤教員が中心となり、非常勤講師も含めた専門科目会議を年2回開催し検討を行い、年度末に次年度のシラバス等を確定し、新年度の始めに配布を行っている。

### 成績評価の基準・方法

#### （概要）

成績評価の基準は細則に定めており、各期末の定期試験と臨時試験その他を勘案して行い100点を満点とし、60点以上を合格とし、優・良・可・不可の4段階評価を行っている。

### 卒業・進級の認定基準

#### （概要）

「生徒便覧」を配布し、この中に履修要項を記載し、出席管理や試験制度、単位授与・履修認定、進級・卒業判定の基準等が記載され、これに基づき進級・卒業判定会議を実施している。

### 学修支援等

#### （概要）

成績不良者を対象とした補講の実施、担任による個別相談の実施、また希望者を対象とした特別講座を実施している。

### 卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
15人 (100%)	1人 ( 6.7%)	14人 ( 93.3%)	0人 ( 0%)

#### （主な就職、業界等）

柔道整復施術所、病医院、介護福祉施設、スポーツトレーナー等

(就職指導内容) 企業説明会の開催、担任・就職担当教員及び事務職員が連携し個別指導を行う。
(主な学修成果（資格・検定等）) 柔道整復師
(備考)（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
44人	1人	2.27%
(中途退学の主な理由)		
学力不安		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
・担任による指導、面談　・入学時に基礎学力検査等を実施し、その結果を考慮した指導を行っている。		

## ①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士	
医療	医療専門課程	柔道整復科（Ⅱ部）	平成15年 文部科学省 告示第24号	—	—	
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類			
			講義	演習	実習	
3年	夜間	102 単位	70 単位	6 単位	26 単位	
					単位時間 /単位	
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	
60人		17人	0人	6人	11人	
					17人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
(概要) 授業方法及び内容、年間の授業計画については、常勤教員が中心となり、非常勤講師も含めた専門科目会議を年2回開催し検討を行い、年度末に次年度のシラバス等を確定し、新年度の始めに配布を行っている。
成績評価の基準・方法
(概要) 成績評価の基準は細則に定めており、各期末の定期試験と臨時試験その他を勘案して行い100点を満点とし、60点以上を合格とし、優・良・可・不可の4段階評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 「生徒便覧」を配布し、この中に履修要項を記載し、出席管理や試験制度、単位授与・履修認定、進級・卒業判定の基準等が記載され、これに基づき進級・卒業判定会議を実施している。
学修支援等
(概要) 成績不良者を対象とした補講の実施、担任による個別相談の実施、また希望者を対象とした特別講座を実施している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
8人 (100%)	0人 ( 0%)	3人 ( 37.5%)	5人 ( 62.5%)
(主な就職、業界等)			
柔道整復施術所、病医院、介護福祉施設、スポーツトレーナー等			

(就職指導内容) 企業説明会の開催、担任・就職担当教員及び事務職員が連携し個別指導を行う。
(主な学修成果（資格・検定等）) 柔道整復師
(備考)（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
27人	2人	7.41%
(中途退学の主な理由)		
体調不良		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
・担任による指導、面談　・入学時に基礎学力検査等を実施し、その結果を考慮した指導を行っている。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう科	400,000 円	1,140,000 円	340,000 円	
はり、きゅう科	250,000 円	920,000 円	320,000 円	
柔道整復科 ( I 部)	250,000 円	920,000 円	320,000 円	
柔道整復科 ( II 部)	200,000 円	860,000 円	200,000 円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/">https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/</a>																					
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学内において自己点検評価報告書を作成し、これを基に学校関係者による外部評価を行う。学校教育・運営に関して中和医療専門学校と関係の深い業界団体・企業・卒業生・保護者等の意見を聴き、職員会議等を通して学校教育・運営の向上を図るようにする。																					
学校関係者評価の委員																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>所属</th> <th>任期</th> <th>種別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施術所 (院長)</td> <td>令和4年4月1日～ 令和6年3月31日</td> <td>企業等委員</td> </tr> <tr> <td>施術所 (院長)</td> <td>令和4年4月1日～ 令和6年3月31日</td> <td>企業等委員</td> </tr> <tr> <td>業界団体 (副会長)</td> <td>令和4年4月1日～ 令和6年3月31日</td> <td>企業等委員</td> </tr> <tr> <td>施術所 (院長)</td> <td>令和4年4月1日～ 令和6年3月31日</td> <td>卒業生</td> </tr> <tr> <td>施術所 (院長)</td> <td>令和4年4月1日～ 令和6年3月31日</td> <td>卒業生</td> </tr> <tr> <td>後援会 (役員)</td> <td>令和4年4月1日～ 令和6年3月31日</td> <td>保護者</td> </tr> </tbody> </table>	所属	任期	種別	施術所 (院長)	令和4年4月1日～ 令和6年3月31日	企業等委員	施術所 (院長)	令和4年4月1日～ 令和6年3月31日	企業等委員	業界団体 (副会長)	令和4年4月1日～ 令和6年3月31日	企業等委員	施術所 (院長)	令和4年4月1日～ 令和6年3月31日	卒業生	施術所 (院長)	令和4年4月1日～ 令和6年3月31日	卒業生	後援会 (役員)	令和4年4月1日～ 令和6年3月31日	保護者
所属	任期	種別																			
施術所 (院長)	令和4年4月1日～ 令和6年3月31日	企業等委員																			
施術所 (院長)	令和4年4月1日～ 令和6年3月31日	企業等委員																			
業界団体 (副会長)	令和4年4月1日～ 令和6年3月31日	企業等委員																			
施術所 (院長)	令和4年4月1日～ 令和6年3月31日	卒業生																			
施術所 (院長)	令和4年4月1日～ 令和6年3月31日	卒業生																			
後援会 (役員)	令和4年4月1日～ 令和6年3月31日	保護者																			
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) <a href="https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/">https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/</a>																					
第三者による学校評価 (任意記載事項)																					

c ) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://www.chuwa.ac.jp/information/disclosure/>